

避難生活支援

リーダー / サポーター研修

「災害関連死・ゼロ」を目指して

参加
無料

定員あり

近年、災害の多発や避難生活の長期化による**災害関連死**の増加が懸念されています。

災害関連死を防ぐためには、地域社会の多様な人々が連携し、互いに支え合うことが不可欠です。

本研修では、災害時の避難生活の環境向上に貢献できる地域の人材「**避難生活支援リーダー／サポーター**」としてご活躍いただくことを目指し、演習・グループワークを中心に、**避難生活の環境改善のための実践的な知識・ノウハウ**を学びます。



研修（避難所運営演習）

実践に
役立つ

どなたでも
参加可能

日時

1日目：令和7年10月25日（土）10:00～16:00

2日目：令和7年10月26日（日）10:00～16:00

会場

小矢部市民体育館

〒932-0047 富山県小矢部市城山町1-1

※駐車場あり

持ち物

研修テキスト、屋内用運動靴、昼食、飲み物、筆記用具

プログラム

1日目

- ・多様な被災者の心情や状況の理解
- ・避難生活の課題と生活環境の整備

2日目

- ・対人コミュニケーション
- ・避難所運営の担い手との連携・協働



▲研修の詳細内容については、研修紹介動画を御覧ください



この研修は、内閣府「避難生活支援・防災人材育成エコシステム」の構築に向けたモデル研修として実施するものです。

詳細は裏面へ

研修当日までに事前学習が必要です

研修テキスト

避難生活支援に必要な基礎知識や、過去の災害における課題と対応事例などをまとめたテキストをお送りします。事前にご一読ください。

オンデマンド動画

研修テキストの中でも、特に重要なポイントを解説した動画を研修前にご視聴いただきます。(約2時間)
※視聴が難しい場合は小矢部市にて視聴会を予定しています。

お申し込み後、研修テキストとオンデマンド動画の情報をお送りします。

研修講師



頼政 良太 氏

被災地NGO協働センター 代表/
関西学院大学 人間福祉学部 助教

大学入学と同時に学生ボランティアサークル「神戸大学学生震災救援隊」に参加。能登半島地震(平成19年)被災地での足湯ボランティアを皮切りに、夜回りによるホームレス支援、フリースクールサポートといった様々な活動や、数々の国内の災害救援活動に従事。被災地NGO協働センターのアルバイトスタッフから正社員を経て、平成27年、同NGO代表に就任。現在は助教として、関西学院大学人間福祉学部で災害時のボランティア活動や災害復興について研究している。



小柳 由佳 氏

日本赤十字社 長野県支部
事業推進課長
監査委員事務局 参事

現在、災害救護をはじめ救急法等講習、医療事業、看護師等養成、血液事業に関する業務に携わっている。熊本地震や令和元年台風19号災害ではボランティアと一緒に支援活動を行った。防災教育事業者として、幼児から大人まで楽しく学ぶ防災教育の講演やセミナーの普及、主任として指導者の育成にも力を入れ取り組んでいる。



石倉 敦也 氏

三山黎明会 理事/
群馬県災害派遣福祉チーム
(ぐんまDWAT)

ぐんまDWATにて2か所の災害派遣を経験。災害時における避難所の環境整備と被災者支援に取り組み、衛生・安全・プライバシーに配慮した避難所づくりは心身の負担軽減に大切なことを学ぶ。また、被災者一人ひとりの状況に応じた支援を行い、安心して過ごせる環境づくりを目指している。

お申込方法・窓口 申込締切：9/26(金)

- お申込みに関するお問い合わせは、**小矢部市役所宛**にてご連絡ください。
- お申し込みは、電話、メール、ウェブフォームで受付いたします。
- 定員(50名)に達した場合、抽選を行い参加可否を申込者全員にお知らせします。

申込用
QRコード



※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

小矢部市 総務部 総務課 担当：篠原

〒932-8611 富山県小矢部市本町1番1号

①電話：0766-67-1760 (内線234)

②メール：bousai@city.oyabe.lg.jp

③ウェブフォーム：右上のQRコードからお申込みください。

※メールの場合は、受講希望の旨を送信ください。後ほど必要事項をメールで確認します。



研修に関する
お問い合わせ先

内閣府業務受託事業者 避難生活支援リーダー/サポーター研修事務局
株式会社ダイナックス都市環境研究所 (担当：大宮、江澤)

TEL：03-5402-5355 MAIL：leader-supporter@dynax-eco.com